

くらサポニュース^{NO.}106

事例紹介



2023/8/1

すだれの取り付け



昨年、夫が亡くなって、これまで夫がやってくれた「すだれ」の取り付けが出来なくて困っていました。ご近所の組合員さんから、くらサポを紹介され利用しました。サポーターさんがサッと取り付けてくれて、「すごく助かった。ありがたかった。」と、喜んでいただきました。(川越市 70代)

通院同行



自宅近くの病院や都内の病院への通院同行で利用されています。複数のサポーターさんがサポートしてくれていて、利用者さんサポーターさんとも「良かったね」「ありがとう」と気持ちよく出来ています。

(さいたま市 90代)

粗大ごみ搬入



独居の女性の方から棚やダンボールを粗大ごみ置き場まで運んで欲しいという依頼。自宅にある台車で30mほど先にある粗大ごみ置き場まで、男性のサポーターさんが数回に分けて運んでくれました。

(行田市 80代)



コーディネーターリレートーク (第7回) さいたま市

「くらサポって何？」



菊池 陽子 さん



去年までは難なく自分でやれたことなのに。先日ちょっとした骨折で病院通い。天井近くの戸袋にしまった扇風機が自分では取り出せない。

「はずかしいけど連絡してみようかな」「あの、ちょっと踏み台に上がるの怖いんですけど、助けていただけます？」と、「あらあら、そんなこと遠慮することありませんよ」とこんな日常の助け合い。

くらしサポーターは「こんな事で困っています」って気軽に言い合える優しい街づくりの活動です。

お知らせ

夏季の草取りは熱中症の危険があるため、原則7月～9月には行いません。よろしくお願いいたします。

くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク着用、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。



医療生協さいたま

地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692